

第5分科会

グローバルに活躍出来る人材の教育に大学はどのように貢献するか

—混沌とした世界で主体性を発揮できる人材の育成に向けて—

分科会概要：

世界は混沌とした時代に突入し、今後このような状況が世界を覆い、続いていくことが想定される。一方、世界のグローバル化はますます進行し、世界の人々が共生しなければならない未来が我々の前に横たわっている。このような状況にあって今後日本の教育はどのような人材を育てるのかというテーマは重要なテーマであり、なかでも新しい世界を構想していくことが出来る創造的で主体的な人材の育成は我が国はもとより世界的にも重要なテーマと考える。グローバルに活躍出来る主体的人材の育成に日本の大学また教育界はどのように貢献できるかというテーマについてこの分科会のみなさんと議論したい。このセッションでは、小学校から大学までを連続した教育の過程と捉え、世界で活躍することができる主体性とはどのようなもので、また、どのような方法で育成出来るか等、既存の教育システムにとらわれない教育方法を実践してこられた教育現場の方、研究者を招いて分科会を行いたい。

<プログラム>

14：00 趣旨説明

同志社女子大学 学芸学部 教授 川田 隆雄 氏

14：10 講演 1. 「自ら考える子どもを育てるための教育」

学校法人きのくに子どもの村学園 理事長・学園長 堀 真一郎 氏

15：00 休憩

15：10 講演 2. 「生徒たちの主体性を育む環境づくり～学校の「常識」を疑え！」

特定非営利活動法人 Glocal NET 代表、コリア国際学園 前校長、
大阪つくば開成高等学校 教員 金正泰 氏

15：40 講演 3. 「世界に学ぶアントレプレナーシップ：

主体性を発揮できるイノベーション人材の育成に向けて」

徳島大学 副学長（テクニオン連携担当）福井 清 氏

16：10 休憩

16：20 ディスカッション

17：00 分科会終了

<交流会>17：00～17：30 ※交流会への参加は任意です

大学において学生の主体性を育てる環境をどのように作るかに関して、交流会を開催し参加者それぞれが意見を自由に交換しあい、具体的な行動プランなどを考えたいと思います。